③　各評価項目の評価点数の合計を加算点とする。「不適切（欠格）」の評価を受けた者については、入札の参加は認められない。

④　価格及び価格以外の要素による総合評価は、入札参加者の「標準点」と③によって得られる「加算点」の合計を、当該入札者の「入札価格」で除して得た「評価値」をもって行う。

⑶　評価項目　本工事における評価項目は以下のとおりとする。

①　「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」
・ライフサイクルコストの低減に資する技術提案
・建物の環境機能向上に関する技術提案

②　「工事全般の施工計画」
・施工上配慮すべき事項等の技術的所見

⑷　受注者の責により、採用された「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び提案した「工事全般の施工計画」に基づく工事が実施されていないと認められる場合は、取引停止措置を行うものとする。

4　入札手続等

⑴　担当部局　〒630―8577 奈良市佐紀町247番１（仮設庁舎）　独立行政法人国立文化財機構　奈良文化財研究所　研究支援推進部総務課財務係　電話番号0742―30―6735

⑵　入札説明書の交付期間、場所及び方法　平成26年７月24日（木）から平成26年８月18日（月）までの日曜日、土曜日及び祝日を除く毎日の９時から17時まで。上記４⑴にてＣＤデータで交付する。

⑶　技術提案書等の提出期間、場所及び方法　平成26年７月24日（木）から平成26年８月18日（月）までの日曜日、土曜日及び祝日を除く毎日の９時から17時まで。上記４⑴に持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。上記期間内必着。）すること。

⑷　入札保証金の納付等及び関係書類の提出期間、場所及び方法　平成26年９月５日（金）から平成26年10月２日（木）までの日曜日、土曜日及び祝日を除く毎日の９時から17時まで。ただし、平成26年10月２日（木）のみ15時まで。上記４⑴に持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。上記期間内必着。）すること。

⑸　入札及び開札の日時、場所及び入札書の提出方法

①　入札書は、平成26年10月２日（木）15時まで。上記４⑴に紙により持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。上記期間内必着。）すること。

②　開札は、平成26年10月３日（金）14時、奈良文化財研究所仮設庁舎南棟１階会議室において行う。

5　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　納付。ただし、銀行等の保証をもって入札保証金の納付に代えることができる。なお、落札者が契約を結ばない場合は、本所に帰属する。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。

②　契約保証金　納付。ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、技術提案書等に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷　落札者の決定方法　契約事務取扱細則第10条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で有効な入札を行った者のうち、評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められる時、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められる時は、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

⑸　本工事に係る技術提案書等の提出にあたって、ＶＥ提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また、標準案に基づき施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載すること。

⑹　手続における交渉の有無　無。

⑺　契約書の作成の要否　要。

⑻　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。

⑼　技術提案書のヒアリングは必要に応じて行う。

⑽　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。

⑾　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴と同じ。

⑿　一般競争参加資格を有していない者の参加　上記２⑶に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⒀　詳細は入札説明書による。

6　Summary

⑴　Contracting Entity : Keiji Matsumura, Independent Administrative Institution National Institutes for Cultural Heritage Nara National Research Institute for Cultural Properties.

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Machinery Construction work of Building for Main Office of Nara National Research Institute for Cultural Properties.

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 5 : 00 PM, 18 August, 2014

⑸　Time-limit for the submission of tenders : 3 : 00 PM, 2 October, 2014

⑹　Contact point for technical and tender documentation : Facility Management Subsection, Nara National Research Institute for Cultural Properties, 247―1 Sakicho Nara-shi 630―8577 Japan TEL 0742―30―6735

## 入札公告（建設工事）の訂正

次のとおり訂正します。

平成26年７月24日

関東地方整備局長　越智　繁雄

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　11

１　掲載日　平成26年７月９日（号外政府調達第127号）

２　変更内容

22ページ２段目　１　工事概要　⒂を削除します。

# 資　格

## 競争参加者の資格に関する公示

国道45号本吉気仙沼地区道路改良工事に係る特定建設工事共同企業体としての競争参加者の資格（以下「特定建設工事共同企業体としての資格」という。）を得ようとする者の申請方法等について、次のとおり公示します。

平成26年７月24日

東北地方整備局長　縄田　　正

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　04

１　工事名　国道45号本吉気仙沼地区道路改良工事（電子入札対象案件）

２　工事場所　宮城県気仙沼市本吉町道貫～松崎中瀬地内

３　工事内容　掘削工Ｖ＝370,000㎥、盛土工Ｖ＝410,000㎥、法面工Ａ＝73,000㎡、排水構造物工１式、函渠工Ｎ＝８基、（面瀬川橋）橋台工Ｎ＝４基

４　工期　契約締結日の翌日から平成28年11月30日まで

５　申請の時期　平成26年７月24日から平成26年８月８日まで（土曜日、日曜日、休日を除く。）。なお、申請期限の日の翌日以降（土曜日、日曜日、休日を除く。）も、随時申請を受け付けるが、本工事の開札の時までに審査が終了せず、競争に参加できないことがある。

６　申請の方法

⑴　申請書の入手方法　「競争参加資格審査申請書（特定建設工事）」（以下「申請書」という。）は、東北地方整備局ホームページ（http://www.thr.mlit.go.jp）へアクセスして入手するものとする。